



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2  
毎週 日曜日 発行  
市議団ニュース

ご相談は  
お気軽に  
市議会議員  
福田 明  
43-0468  
市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

# 日本共産党参院茨城選挙区 稲葉のぶとし 予定候補

## 北茨城市内で訴え



福田明、鈴木やす子両市議と稲葉のぶとし予定候補（磯原町木皿、Aコープ前）

日本共産党の稲葉のぶとし参院茨城選挙区予定候補が、5月11日に本市を訪れ、磯原・中郷・大津など市内5ヶ所の街頭から政策を訴えました。これには共産党市議団と地元の党後援会員も参加しました。

稲葉氏は、いわき市出身で、日立市にある茨城大学工学部を卒業した48歳。青年運動のリーダーとして活躍し、現在は党県書記長として精力的に県内各地を駆けめぐり、参院選勝利に向け先頭に立っています。

「鳩山内閣の公約破りは許せません。後期高齢者医療制度の保険料見直しは、共産党と県民の運動で茨城県では据え置きとなりましたが、制度の廃止こそすぐにやるべき事です。普天間基地の問題は、無条件撤去こそ唯一の解決の道です。海兵隊は日本を守る『抑止力』

ではなく、『侵略力』そのもの。米国とは安保条約をなくして友好条約を結び、真の対等・平等の関係を築きましょう。日本共産党は政治を前にすすめるために全力をつくします」と訴えました。



また、共産党市議団は昨年3月の市議選以来、1年余の活動を報告。「市議選で公約した子ども医療費の小学校入学までの無料化や住宅リフォーラム助成制度等を実現しました。新市立病院の建設促進や若者の雇用確保のためにも力をつくしてきました。今後とも市民の

いのちと暮らしを守る先頭にたちます」と訴えました。

### 小・中学校のクラスと児童・生徒数

1クラス	小学校	中学校
30人以下	58	18
31~35人	22	16
36~40人 (38人)	14	10
(39人)	(1)	(5)
(40人)	(5)	
人数 (新入生)	2536 (396)	1426 (461)

## 小・中学校の学級数が確定

少人数学級へ向けて  
いっその取り組みを

5月1日付で、小・中学校の学級が確定しました。小学生は2536人、106学級、中学校は1426人、49学級です。新入生は小学校396人、中学校は

461人、減少傾向は続いています。クラスの人数は表のとおりです。40人ちょうどは小学校で5、中学校では39人、38人がそれぞれ5クラスずつあります。茨城県では、少人数学級をすすめてきて、小学校1年、2年では35人以下で編成するとしています。今年から、それが小学校3年、4年および

雨が降る寒い一日でしたが、宣伝参加者は政策が書かれたパネルやのぼり旗を掲げて沿道の市民の声援に心をなやませました。

● いわき九条の会  
5周年講演会  
安西育郎  
「だまし博士が語る  
“もうひとつの平和への道”  
～国家が国民をだますとき～  
5月22日(土) 13:30  
いわき市文化センター大ホール

● あじさいロード環境整備  
5月23日(日) 9:00~  
11:00 大北川堤防に集合  
(磯原町木皿天下橋地内)

● 百里平和農園・田植え交流会  
5月23日(日) 10:00~  
茨城空港に隣接する水田にて

中学校1年に拡大されました。ただし1学年3クラス以上という制限があったり、北茨城市では低学年でも40人学級ができます。ちなみに、福島県の事業ではそのような制限はなく、平成14年から全国に先駆け少人数学級に取

り組み、現在は、一クラスの編成が30人〜33人程度とし、各市町村の裁量権も認めています。今後、茨城県でも制限の撤廃や全学年に拡充することが求められます。なにより国が率先してすすめるべきです。



### レンゲ田に遊ぶ

鈴木やす子市議宅のレンゲソウの田に、今年もひたちなか市の保育園の子どもたちがバスで遊びに来ました。小雨のなか、おみやげにする花を摘んだりしていました。